



2020年8月7日

各位

会 社 名 株 式 会 社 グ リ ー ン ズ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 村 木 雄 哉  
(コード 6547 東証第一部・名証第一部)  
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 伊 藤 浩 也  
(TEL. 059-351-5593)

### 連結業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2020年6月期（2019年7月1日～2020年6月30日）の連結業績と前期実績値に下記の通り差異が生じたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 通期連結業績数値と前期実績値との差異（2019年7月1日～2020年6月30日）

|           | 売上高    | 営業利益   | 経常利益   | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|--------|--------|-----------------|------------|
|           | 百万円    | 百万円    | 百万円    | 百万円             | 円 銭        |
| 前期実績 (A)  | 30,896 | 2,431  | 2,433  | 1,509           | 117.28     |
| 当期実績 (B)  | 22,909 | △3,456 | △3,514 | △4,334          | △336.62    |
| 増減額 (B-A) | △7,986 | △5,888 | △5,948 | △5,844          | △453.90    |
| 増減率 (%)   | △25.9% | -      | -      | -               | -          |

#### 2. 差異の理由

当連結会計年度において、2020年2月以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、客室稼働、客室単価が著しく低下したこと、また第2四半期累計期間における東京、大阪、名古屋などの大都市マーケットを中心とした競合ホテルの新規出店増による需給バランスの崩れ、2019年9月、10月の週末を中心に相次いだ台風の影響、また一部の店舗

において設備不良に伴う一定期間の販売不能客室が発生したこと等から、同期間についても客室稼働、客室単価は当初想定の水準を下回り、売上高は前連結会計年度を下回る結果となりました。

利益面においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による急激な売上高の減少、また新規出店による賃料等の固定的費用増加の影響により、営業利益・経常利益が前連結会計年度を大幅に下回る結果となりました。

(注) 2020年6月期の業績の詳細につきましては、本日公表の「2020年6月期 決算短信」をご参照ください。

以上